

【資料】令和5年度ごみ処理原価

【市のごみ処理】

部門		ごみの種類											合計（千円）	
大部門	小部門	燃やせるごみ	燃やせないごみ	粗大ごみ	資源物						リサイクル品	川ざらい土砂		給食施設 生ごみ
					ペットボトル	プラスチック製 容器包装	びん類	かん類	古紙類	古着				
作業部門	収集運搬部門	262,719	56,248	62,692	23,983	74,847	65,804	39,352	96,709	5,152	1,131	18,194	6,798	713,629
	中間処理部門	393,216	123,685	4,501										521,402
	最終処分部門	142,160	11,580	994								15,555		170,289
	資源化部門		10,054	88	-946	5,958	3,161				7,593		1,739	27,647
管理部門		10,277	3,066	1,030	348	1,219	1,040	594	1,459	78	132	509	129	19,881
A ごみ処理原価（千円）		808,372	204,633	69,305	23,385	82,024	70,005	39,946	98,168	5,230	8,856	34,258	8,666	1,452,848
①ごみ処理量（kg）		35,678,160	2,333,140	348,720	303,120	858,260	661,350	298,230	1,535,570	29,140	6,290	2,356,790	87,830	44,496,600
②ごみ処理量（m3）		135,577	38,567	1,161	6,014	10,196	4,676	14,128	6,912	111	21	38,958	118,571	374,890
ごみ処理単価（円/kg） （A×1,000／①）		22.66	87.71	198.74	77.15	95.57	105.85	133.94	63.93	179.48	1,407.95	14.54	98.67	32.65
ごみ処理単価（円/m3） （A×1,000／②）		5,962.46	5,305.94	59,682.02	3,888.49	8,044.62	14,971.95	2,827.44	14,203.08	47,231.15	422,806.64	879.36	73.09	3,875.39
1人あたりごみ処理経費（円/人） （A×1,000／③）		7,161.21	1,812.80	613.96	207.16	726.63	620.16	353.87	869.65	46.33	78.45	303.49	76.77	12,870.50
1世帯あたりごみ処理経費（円/世帯） （A×1,000／④）		16,408.98	4,153.80	1,406.81	474.69	1,664.99	1,421.02	810.86	1,992.69	106.16	179.77	695.40	175.91	29,491.07

【集団回収】

部門		ごみの種類					合計（千円）
大部門	小部門	集団回収資源物					
		かん類	古紙類	布類	リターナブルびん	廃食用油	
作業部門	収集運搬部門	197	4,278	11	39	5	4,530
	中間処理部門						
	最終処分部門						
	資源化部門						
管理部門		3	65	0	1	0	69
A ごみ処理原価（千円）		200	4,343	11	40	5	4,599
①ごみ処理量（kg）		33,244	1,043,650	2,445	9,142	740	1,089,221
②ごみ処理量（m3）		1,600	4,322	29	65	41	6,057
ごみ処理単価（円/kg） （A×1,000÷①）		6.02	4.16	4.50	4.38	6.76	4.22
ごみ処理単価（円/m3） （A×1,000÷②）		125.01	1,004.79	377.11	618.87	120.57	759.23
1人あたりごみ処理経費（円/人） （A×1,000÷③）		1.77	38.47	0.10	0.35	0.04	40.74
1世帯あたりごみ処理経費（円/世帯） （A×1,000÷④）		4.06	88.16	0.22	0.81	0.10	93.35

令和5年度10月現在人口・世帯数

③人口	112,882人
④世帯数	49,264世帯

○収集運搬部門・・・ごみ（資源物）ステーションからごみ（資源物）を集めて、処理場へ運ぶまでにかかる経費です。
○中間処理部門・・・ごみの焼却・破砕するまでにかかる経費です。
○最終処分部門・・・焼却・破砕したごみを最終処分場で埋め立てるのにかかる経費です。
○資源化部門・・・資源物のリサイクル処理にかかる経費です。本市では、「リサイクルコーナー」の運営にかかる経費も含まれます。
○管理部門・・・事務や排出指導などにかかる経費です。

※マイナスの経費になっているものは、会津若松地方広域市町村圏整備組合に入った日本容器包装リサイクル協会からの拠出金が、負担金の減額として市に分配されたためです。